

NEWS LETTER vol. 1 <2007年4月号>

■【トピックス】

創刊にあたって



ようやくニュースレターを発行することができました。顧問先の皆さんにばかり発行させといて、その張本人は口先だけという状態はこれで解消できそうです（ただし、継続できるかが問題ですが）。

それにしても、顧問先の皆さんが発行するニュースレターの効果を目の当たりにすると、私自身も発行しなければと気持ちばかり焦っていたのが本音のところなんです。

これからは、タイトルにあるように、皆様のビジネスを鼓舞するような情報を提供していきたいと思えます。できるだけ、ただの解説ではなく、独断と偏見も交えて記事を書いていきます。

ということで、末永くよろしくお祈りいたしますね。

■【ビジネス・アイ】

投資と消費のお話（その1）

花野 「社長、ちょっと小耳に挟んだのですが、役員報酬を上げたそうですね？」

社長 「そうだよ。だれに聞いたの？」

花野 「奥さんですよ。心配していましたよ。また、上げた分全部飲んじゃうんじゃないかって」

社長 「そんなことないよ。ようやくうちも業績が回復してきたし、チョットぐらい増やしてもバチはあたらないよね。そうでしょ？」

花野 「でも、社長まだまだ借入がたくさんありますよね。本当にいいんですか？」

社長 「そういわれると心配になるね」

花野 「ここはもう少し我慢して、投資にお金を回しませんか？」

社長 「投資というと？」

花野 「知名度もあがってきたところですし、もう少し広告を増やしてみるとか、工場の設備を新しくするとかですよ」

社長 「それなら、今後につながるね」

花野 「そうですよ。儲かったときにこそ、将来のためにお金を使いましょう。ベンツとか飲み代は、消費ですから、今、満足することができても、将来にはつながらないですから」

■【今月の1本】

『バブルへGO!! タイムマシンはドラム式』

この映画はタイムトラベル・コメディです。タイムマシンがドラム式の洗濯機というのはご愛嬌ですが、東京のバブル時代をそれなりに再現しています。

財務省の命令で、過去へ行ってバブル崩壊を止める役の広末涼子は、かわいいですね（実は結構タイプです）。それにしても、広末涼子のスクール水着(?)の胸に「MOF」マーク(Ministry of Finance 財務省)は、いくら財務省の命令でも笑えました。

■【ラッキー】

ポッカ製品1年分

昨年出席した結婚式の二次会の出し物で、ポッカ製品1年分が当たりました。今年の1月から毎月、ポッカ製品が送られてきます。

これまで、ゴルフの優勝商品などで、「〇〇1年分」とあると、一体何が送られているのか気になっていましたが、その謎が解けました。

ちなみに、下の写真は、2月に送っていただいた缶コーヒー(アロマ・ブラック 30本)です。



たぶんポッカさんでは、この手のものはCMと同じで広告宣伝費で処理していると思うのですが、今回の費用対効果はどうなのでしょう？ 結婚式の二次会では、人数が少なすぎて効果が小さい気もしますが・・・

■【編集後記】

なんとかニュースレターの発行にこぎつけました。最後まで迷っていたのはレターの名前です。シンプルにそのまま『NEWS LETTER』とすることにしました。何分はじめてのニュースレターですので、皆様のご意見をお待ちしています。

『NEWS LETTER』vol. 1 (毎月1日発行)

●定価：2,400円/年 ●発行日：2007.4.1 ●発行人：花野康成

●編集・発行：有限会社ビジネス・インスパイア

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号錦丸ビル5F

TEL.052-205-6361 FAX.052-204-8808

<http://homepage3.nifty.com/binspire/>